Pivoting

2023年6月18日

0.1 Introduction

このヴィネットでは、新しい関数 pivot_longer() と pivot_wider() の使用法を説明します。その目的は gather() と spread() の使い勝手を向上させ、他のパッケージで見られる最先端の機能を取り入れることに あります。

以前から、spread()と gather()のデザインには何か根本的な問題があることは明らかでした。多くの人がこの名前を直感的に理解できず、どの方向が広がり、どの方向が集まるかを覚えるのが難しいのです。また、これらの関数の引数を覚えるのも意外と大変なようで、多くの人が(私も含めて!)毎回ドキュメントを参照しなければならないのです。

Rでリシェイプを進めている他の R パッケージからヒントを得た重要な新機能が 2 つあります:

- pivot_longer() は、Matt Dowle と Arun Srinivasan による data.table パッケージが提供する拡張 melt() と dcast() 関数に触発されて、異なる型を持つ複数の値変数を扱うことができます。
- pivot_longer() と pivot_wider() は、John Mount と Nina Zumel による cdata パッケージに触発されて、列名に格納されたメタデータがデータ変数になる(あるいはその逆)方法を正確に指定するデータフレームを受け取ることができます。

このビネットでは、pivot_longer()と pivot_wider()を使用して、単純なものから複雑なものまで、様々なデータ再形成の課題を解決する様子をご覧いただきながら、そのキーアイデアを学びます。

まず始めに、必要なパッケージをいくつかロードします。実際の解析コードでは、library(tidyverse)で行うかと思いますが、このヴィネットはパッケージに埋め込まれているので、ここではそれができないのです。

```
library(tidyr)
library(dplyr)
library(readr)
```

0.2 Longer

 $pivot_longer()$ は、行数を増やし、列数を減らすことで、データセットを**長く**する。データセットが「長い形」であると表現することに意味があるとは思いません。長さは相対的な用語であり、(例えば)データセット A

はデータセットBより長いとしか言いようがありません。

自然界に存在するデータセットは、分析のしやすさよりもデータ入力のしやすさや比較のしやすさに最適化されていることが多いため、pivot_longer() は整頓によく用いられます。以下のセクションでは、現実的な幅広いデータセットに対して pivot_longer() を使用する方法を紹介します。

0.2.1 String data in column names

relig_income'データセットには、宗教と年収を尋ねたアンケートに基づくカウントが格納されています:

```
relig_income
  #> # A tibble: 18 x 11
        religion `<$10k` `$10-20k` `$20-30k` `$30-40k` `$40-50k` `$50-75k` `$75-100k`
        <chr>
                   <dbl>
                             <dbl>
                                       <dbl>
                                                 <dbl>
                                                           <dbl>
                                                                     <dbl>
                                                                                <dbl>
   #>
   #> 1 Agnostic
                      27
                                34
                                          60
                                                    81
                                                              76
                                                                       137
                                                                                  122
     2 Atheist
                                                                        70
                      12
                                27
                                          37
                                                    52
                                                              35
                                                                                   73
   #>
   #> 3 Buddhist
                      27
                                21
                                          30
                                                    34
                                                              33
                                                                        58
                                                                                   62
   #> 4 Catholic
                     418
                               617
                                         732
                                                   670
                                                             638
                                                                      1116
                                                                                  949
   #> 5 Don' t ~
                     15
                                14
                                          15
                                                    11
                                                              10
                                                                         35
                                                                                    21
  #> 6 Evangel~
                     575
                               869
                                        1064
                                                   982
                                                             881
                                                                      1486
                                                                                  949
   #> 7 Hindu
                       1
                                 9
                                           7
                                                     9
                                                              11
                                                                        34
                                                                                   47
11
  #> 8 Histori~
                     228
                               244
                                         236
                                                   238
                                                             197
                                                                       223
                                                                                  131
  #> 9 Jehovah~
                      20
                                27
                                          24
                                                    24
                                                              21
                                                                        30
                                                                                   15
  #> 10 Jewish
                      19
                                19
                                          25
                                                    25
                                                              30
                                                                        95
                                                                                   69
  #> # i 8 more rows
  #> # i 3 more variables: `$100-150k` <dbl>, `>150k` <dbl>,
        `Don't know/refused` <dbl>
```

このデータセットには3つの変数が含まれています:

- 行に格納されている religion、
- 列の名前に広がる income と、
- セルの値に格納される count です。

それを整理するために、pivot_longer()を使用します:

```
relig_income %>%
pivot_longer(
cols = !religion,
names_to = "income",
values_to = "count"
)
# # A tibble: 180 x 3
```

8	#>	religion i	ncome	count
9	#>	<chr> <</chr>	chr>	<dbl></dbl>
10	#>	1 Agnostic <	\$10k	27
11	#>	2 Agnostic \$	10-20k	34
12	#>	3 Agnostic \$	20-30k	60
13	#>	4 Agnostic \$	30-40k	81
14	#>	5 Agnostic \$	40-50k	76
15	#>	6 Agnostic \$	50-75k	137
16	#>	7 Agnostic \$	75-100k	122
17	#>	8 Agnostic \$	100-150k	109
18	#>	9 Agnostic >	150k	84
19	#>	10 Agnostic D	on't know/refused	96
20	#>	# i 170 more	rows	

- 最初の引数は、整形するデータセット relig_income です。
- cols は、どのカラムの形を変える必要があるかを記述します。この場合この場合、religion を除いたすべてのカラムが対象となります。
- names_to は、カラム名に格納されたデータから作成される変数の名前です。income のように、カラム名に格納されたデータから作成される変数の名前を指定します。
- セルの値に格納されているデータから作成される変数の名前、つまり values_to を指定します。セル値に格納されたデータから生成される変数の名前、すなわち count を指定します。

relig_income には names_to と values_to のどちらのカラムも存在しないので、引用符で囲まれた文字列として提供します。

0.2.2 Numeric data in column names

billboard データセットには、2000 年における楽曲のビルボードランキングが記録されている。これは relig_income データと似た形式を持つが、カラム名にエンコードされているデータは文字列ではなく、実際 には数値である。

billboard

2 #> # A tibble: 317 x 79

3	#>	artist	track	${\tt date.entered}$	wk1	wk2	wk3	wk4	wk5	wk6	wk7	wk8
4	#>	<chr></chr>	<chr></chr>	<date></date>	<dbl></dbl>							
5	#>	1 2 Pac	Baby~	2000-02-26	87	82	72	77	87	94	99	NA
6	#>	2 2Ge+her	The ~	2000-09-02	91	87	92	NA	NA	NA	NA	NA
7	#>	3 3 Doors D~	Kryp~	2000-04-08	81	70	68	67	66	57	54	53
8	#>	4 3 Doors D~	Loser	2000-10-21	76	76	72	69	67	65	55	59

```
Wobb~ 2000-04-15
      5 504 Boyz
                                           57
                                                 34
                                                       25
                                                             17
                                                                    17
                                                                          31
                                                                                36
                                                                                      49
     6 98^0
                    Give~ 2000-08-19
                                                                                 2
                                                                                       2
   #>
                                           51
                                                 39
                                                       34
                                                             26
                                                                    26
                                                                          19
   #> 7 A*Teens
                    Danc~ 2000-07-08
                                           97
                                                 97
                                                       96
                                                             95
                                                                   100
                                                                          NA
                                                                                NA
                                                                                      NA
      8 Aaliyah
                    I Do~ 2000-01-29
                                           84
                                                 62
                                                       51
                                                             41
                                                                    38
                                                                          35
                                                                                35
                                                                                      38
12
      9 Aaliyah
                    Try ~ 2000-03-18
                                           59
                                                 53
                                                       38
                                                              28
                                                                    21
                                                                          18
                                                                                16
                                                                                      14
13
   #> 10 Adams, Yo~ Open~ 2000-08-26
                                                 76
                                                       74
                                                             69
                                                                    68
                                                                          67
                                                                                61
                                                                                      58
                                           76
   #> # i 307 more rows
   #> # i 68 more variables: wk9 <dbl>, wk10 <dbl>, wk11 <dbl>, wk12 <dbl>,
          wk13 <dbl>, wk14 <dbl>, wk15 <dbl>, wk16 <dbl>, wk17 <dbl>, wk18 <dbl>,
   #> #
          wk19 <dbl>, wk20 <dbl>, wk21 <dbl>, wk22 <dbl>, wk23 <dbl>, wk24 <dbl>,
   #> #
          wk25 <dbl>, wk26 <dbl>, wk27 <dbl>, wk28 <dbl>, wk29 <dbl>, wk30 <dbl>,
   #> #
         wk31 <dbl>, wk32 <dbl>, wk33 <dbl>, wk34 <dbl>, wk35 <dbl>, wk36 <dbl>,
          wk37 <dbl>, wk38 <dbl>, wk39 <dbl>, wk40 <dbl>, wk41 <dbl>, wk42 <dbl>, ...
   #> #
```

まず、relig_income データセットと同じ基本仕様で始めることができる。ここでは、名前を week という変数にし、値を rank という変数にしたい。また、values_drop_na を使用して、欠損値に対応する行を削除しています。すべての曲が 76 週すべてチャートにとどまるわけではないので、入力データの構造上、不必要な明示的な NA を作成せざるを得ない。

```
billboard %>%
     pivot_longer(
      cols = starts_with("wk"),
      names_to = "week",
       values_to = "rank",
       values_drop_na = TRUE
     )
   #> # A tibble: 5,307 x 5
        artist track
                                          date.entered week
   #>
                                                              rank
         <chr>
                 <chr>
                                          <date>
                                                       <chr> <dbl>
10
   #>
      1 2 Pac
                 Baby Don't Cry (Keep... 2000-02-26
                                                       wk1
                                                                87
   #>
       2 2 Pac
                 Baby Don't Cry (Keep... 2000-02-26
                                                       wk2
                                                                82
12
                 Baby Don't Cry (Keep... 2000-02-26
       3 2 Pac
                                                       wk3
                                                                72
13
      4 2 Pac
                 Baby Don't Cry (Keep... 2000-02-26
                                                       wk4
                                                                77
   #>
      5 2 Pac
                 Baby Don't Cry (Keep... 2000-02-26
                                                       wk5
                                                                87
   #>
       6 2 Pac
                 Baby Don't Cry (Keep... 2000-02-26
                                                       wk6
                                                                94
                 Baby Don't Cry (Keep... 2000-02-26
      7 2 Pac
                                                       wk7
                                                                99
      8 2Ge+her The Hardest Part Of ... 2000-09-02
   #>
                                                       wk1
                                                                91
      9 2Ge+her The Hardest Part Of ... 2000-09-02
                                                       wk2
                                                                87
   #> 10 2Ge+her The Hardest Part Of ... 2000-09-02
                                                                92
                                                       wk3
```

```
21 #> # i 5,297 more rows
```

各曲がどれくらいの期間チャートに入っていたかを簡単に調べることができればいいのですが、そのためには week 変数を整数に変換することが必要でしょう。 names_prefix は wk という接頭辞を取り除き、 names_transform は week を整数に変換します:

```
billboard %>%

pivot_longer(

cols = starts_with("wk"),

names_to = "week",

names_prefix = "wk",

names_transform = as.integer,

values_to = "rank",

values_drop_na = TRUE,

)
```

また、数値以外の成分を自動的に除去する readr::parse_number() を使えば、1 つの引数でこれを行うことができます:

```
billboard %>%
pivot_longer(
cols = starts_with("wk"),
names_to = "week",
names_transform = readr::parse_number,
values_to = "rank",
values_drop_na = TRUE,
)
```

0.2.3 Many variables in column names

より困難な状況は、カラム名に複数の変数が詰め込まれている場合に発生します。例えば、who データセットを見てみましょう:

```
who
#> # A tibble: 7,240 x 60
#>
   country iso2 iso3 year new_sp_m014 new_sp_m1524 new_sp_m2534 new_sp_m3544
     <chr>
             <chr> <chr> <dbl>
                                     <dbl>
                                                 <dbl>
                                                             <dbl>
                                                                          <dbl>
#> 1 Afghani~ AF
                   AFG
                          1980
                                       NA
                                                    NA
                                                                NA
                                                                             NA
#> 2 Afghani~ AF
                   AFG
                          1981
                                       NA
                                                    NA
                                                                NA
                                                                             NA
#> 3 Afghani~ AF
                    AFG
                          1982
                                                    NA
                                                                NA
```

```
#> 4 Afghani~ AF
                         AFG
                                1983
                                              NA
                                                            NA
                                                                         NA
                                                                                       NA
   #> 5 Afghani~ AF
                         AFG
                                1984
                                              NA
                                                            NA
                                                                         NA
                                                                                       NA
   #> 6 Afghani~ AF
                        AFG
                                1985
                                              NA
                                                            NΑ
                                                                         NA
                                                                                       NΑ
   #> 7 Afghani~ AF
                        AFG
                               1986
                                              NA
                                                            NA
                                                                         NA
                                                                                       NA
11
   #> 8 Afghani~ AF
                         AFG
                               1987
                                              NA
                                                            NA
                                                                         NA
                                                                                       NA
12
   #> 9 Afghani~ AF
                         AFG
                               1988
                                              NA
                                                            NA
                                                                         NA
                                                                                       NA
   #> 10 Afghani~ AF
                         AFG
                                1989
                                              NA
                                                            NA
                                                                         NA
                                                                                       NA
   #> # i 7,230 more rows
   #> # i 52 more variables: new_sp_m4554 <dbl>, new_sp_m5564 <dbl>,
          new_sp_m65 <dbl>, new_sp_f014 <dbl>, new_sp_f1524 <dbl>,
   #> #
          new sp f2534 <dbl>, new sp f3544 <dbl>, new sp f4554 <dbl>,
18
   #> #
         new_sp_f5564 <dbl>, new_sp_f65 <dbl>, new_sn_m014 <dbl>,
         new_sn_m1524 <dbl>, new_sn_m2534 <dbl>, new_sn_m3544 <dbl>,
   #> #
          new_sn_m4554 <dbl>, new_sn_m5564 <dbl>, new_sn_m65 <dbl>, ...
   #> #
```

country、iso2、iso3、year はすでに変数なので、そのままでよい。しかし、new_sp_m014から newrel_f65までのカラムは、その名前に4つの変数をエンコードしています:

- 接頭辞の new_/new は、これらが新規症例のカウントであることを示す。このデータセットには新規のケースしか含まれていないので、ここでは一定なので無視することにする。
- sp/rel/ep は、症例がどのように診断されたかを説明する。
- m/f は性別を表します。
- 014/1524/2535/3544/4554/65 は、年齢層を表します。

names_to で複数のカラム名を指定し、names_sep または names_pattern を指定することで、これらの変数を分割することができます。ここでは names_pattern が最も自然にフィットします。これは extract と似たようなインターフェイスを持っています。グループを含む正規表現 (() で定義) を与えると、各グループをカラムに配置します。

```
who %>%
 pivot_longer(
   cols = new_sp_m014:newrel_f65,
    names to = c("diagnosis", "gender", "age"),
    names_pattern = "new_?(.*)_(.)(.*)",
    values_to = "count"
  )
#> # A tibble: 405,440 x 8
                  iso2 iso3
                              year diagnosis gender age
#>
      country
                                                            count
      <chr>
                  <chr> <chr> <dbl> <chr>
                                              <chr> <chr> <dbl>
   1 Afghanistan AF
                        AFG
                               1980 sp
                                                      014
                                                               NΑ
#>
                                              m
```

```
#> 2 Afghanistan AF
                             AFG
                                    1980 sp
                                                            1524
                                                                     NA
                                                    m
12
   #> 3 Afghanistan AF
                             AFG
                                    1980 sp
                                                            2534
                                                                     NA
   #> 4 Afghanistan AF
                            AFG
                                    1980 sp
                                                    \mathbf{m}
                                                            3544
                                                                     NA
   #> 5 Afghanistan AF
                            AFG
                                    1980 sp
                                                            4554
                                                                     NA
                                                    m
   #> 6 Afghanistan AF
                             AFG
                                    1980 sp
                                                            5564
                                                                     NA
                                                    m
   #> 7 Afghanistan AF
                            AFG
                                    1980 sp
                                                            65
                                                                     NA
                                                    m
   #> 8 Afghanistan AF
                             AFG
                                    1980 sp
                                                    f
                                                            014
                                                                     NA
   #> 9 Afghanistan AF
                             AFG
                                    1980 sp
                                                    f
                                                            1524
                                                                     NA
   #> 10 Afghanistan AF
                             AFG
                                    1980 sp
                                                    f
                                                            2534
                                                                     NA
   #> # i 405,430 more rows
```

さらに一歩進んで、readr 関数を使用して性別と年齢を因数に変換することができます。これは、既知の値のセットを持つカテゴリ変数がある場合、良い練習になると思います。

```
who %>%
     pivot_longer(
       cols = new_sp_m014:newrel_f65,
       names_to = c("diagnosis", "gender", "age"),
       names_pattern = "new_?(.*)_(.)(.*)",
       names_transform = list(
         gender = ~ readr::parse_factor(.x, levels = c("f", "m")),
         age = ~ readr::parse_factor(
           levels = c("014", "1524", "2534", "3544", "4554", "5564", "65"),
           ordered = TRUE
11
         )
12
       ),
       values_to = "count",
14
  )
15
```

この方法で実行すると、事後的に変更を行うよりも少し効率的です。mutate() では多くの繰り返しを変換する必要があるのに対し、 $pivot_longer()$ は各名前の1つの出現を変換するだけで済みます。

0.2.4 Multiple observations per row

これまで、1 行に1 つの観測値を持つデータフレームを扱ってきましたが、重要なピボット問題の多くは、1 行に複数の観測値を持ちます。この場合、出力に表示したい列の名前が、入力の列名の一部であることから、通常はこのケースを認識できます。このセクションでは、このようなデータをピボットする方法について学びます。

以下の例は、この問題に対する tidyr の解決策のインスピレーションとして、data.table vignette から引用しています。

```
household
#> # A tibble: 5 x 5
   family dob_child1 dob_child2 name_child1 name_child2
     <int> <date>
                    <date>
#>
                             <chr>
        1 1998-11-26 2000-01-29 Susan
                                         Jose
#> 2
        2 1996-06-22 NA
                                         <NA>
                             Mark
        3 2002-07-11 2004-04-05 Sam
#> 3
                                        Seth
        4 2004-10-10 2009-08-27 Craig
#> 4
                                        Khai
#> 5 5 2000-12-05 2005-02-28 Parker Gracie
```

各子供について name と dob (date of birth) という 2 つの情報 (または値) を持っていることに注意してください。これらは最終的に別のカラムに格納する必要があります。ここでも names_to に複数の変数を指定し、names_sep を使って各変数名を分割しています。これは pivot_longer() に、列名の一部が測定される「値」(出力では変数となる)を指定するものであることを伝えるものです。

```
household %>%
  pivot_longer(
   cols = !family,
   names_to = c(".value", "child"),
   names_sep = "_",
    values drop na = TRUE
  )
#> # A tibble: 9 x 4
   family child dob
                            name
   <int> <chr> <date>
                           <chr>
#>
        1 child1 1998-11-26 Susan
#> 1
         1 child2 2000-01-29 Jose
         2 child1 1996-06-22 Mark
#> 3
#> 4
        3 child1 2002-07-11 Sam
        3 child2 2004-04-05 Seth
#> 5
#> 6
         4 child1 2004-10-10 Craig
        4 child2 2009-08-27 Khai
#> 7
        5 child1 2000-12-05 Parker
#> 8
         5 child2 2005-02-28 Gracie
```

values_drop_na = TRUE'の使用に注意してください: 入力形状は、存在しないオブザベーションのための明示的な欠損変数を作成することを強制します。

同様の問題は、ベース R に組み込まれている anscombe データセットにも存在します:

```
anscombe
     x1 x2 x3 x4 y1 y2 y3
#>
                                 y4
#> 1 10 10 10 8 8.04 9.14 7.46 6.58
     8 8 8 8 6.95 8.14 6.77 5.76
#> 3
    13 13 13 8 7.58 8.74 12.74 7.71
        9 9 8 8.81 8.77 7.11 8.84
#> 4
     9
    11 11 11 8 8.33 9.26 7.81 8.47
#> 5
    14 14 14 8 9.96 8.10 8.84 7.04
     6 6 6 8 7.24 6.13 6.08 5.25
#> 7
#> 8
      4 4 4 19 4.26 3.10 5.39 12.50
    12 12 12 8 10.84 9.13 8.15 5.56
#> 10 7 7 7 8 4.82 7.26 6.42 7.91
#> 11 5 5 5 8 5.68 4.74 5.73 6.89
```

このデータセットには 4 組の変数 (x1 と y1, x2 と y2 など)が含まれており、Anscombe のカルテット (平均、標準偏差など、要約統計量は同じだが、データが全く異なる 4 つのデータセットを集めたもの)の根底にある. 私たちは、列 set、x、y を持つデータセットを作りたいと考えています。

```
anscombe %>%
     pivot_longer(
      cols = everything(),
       cols_vary = "slowest",
       names_to = c(".value", "set"),
       names_pattern = "(.)(.)"
     )
   #> # A tibble: 44 x 3
         set
                  X
   #>
         <chr> <dbl> <dbl>
       1 1
                  10 8.04
   #>
11
       2 1
                   8 6.95
12
   #>
       3 1
                  13 7.58
13
                   9 8.81
   #>
       4 1
                  11 8.33
       5 1
15
                  14 9.96
       6 1
16
                   6 7.24
       7 1
   #>
                   4 4.26
       8 1
18
                  12 10.8
   #>
      9 1
                  7 4.82
   #> 10 1
   #> # i 34 more rows
```

cols_vary を "slowest" に設定すると、x1 と y1 の列の値をまとめて出力し、その後 x2 と y2 に移行します。この引数は、データセットのすべての列をピボット処理する場合に、より直感的に順序付けられた出力を生成することがよくあります。

パネルデータでも同様の事態が起こりうる。例えば、Thomas Leeper が提供したこのデータセットの例を見てみましょう。 anscombe と同じ手法で整頓することができます:

```
pnl <- tibble(</pre>
    x = 1:4,
    a = c(1, 1, 0, 0),
    b = c(0, 1, 1, 1),
    y1 = rnorm(4),
    y2 = rnorm(4),
    z1 = rep(3, 4),
    z2 = rep(-2, 4),
  )
10
  pnl %>%
11
   pivot_longer(
12
     cols = !c(x, a, b),
     names_to = c(".value", "time"),
14
      names_pattern = "(.)(.)"
15
    )
  #> # A tibble: 8 x 6
17
         x a b time
                              У
       <int> <dbl> <dbl> <chr> <dbl> <dbl>
  #>
              1
  #> 1
          1
                     0 1
                            -0.443
               1
                    0 2
                                     -2
  #> 2
          1
                            0.862
                    1 1
                                     3
  #> 3
          2
               1
                            0.280
          2
                    1 2
  #> 4
               1
                           -0.401
                                     -2
23
  #> 5
          3
              0
                    1 1
                            1.08
                                    3
24
          3
              0
                    1 2
                            0.501
                                     -2
  #> 6
  #> 7
          4
              0
                     1 1
                           -0.782
                                     3
                    1 2
  #> 8
          4
              0
                            0.575
                                   -2
```

0.3 Wider

pivot_wider()は、pivot_longer()の逆で、列数を増やし、行数を減らすことでデータセットを**広く**するものです。整頓されたデータを作るために pivot_wider()が必要になることは比較的少ないですが、プレゼンテーション用の要約表や、他のツールで用いられる形式のデータを作成する際にはよく役に立ちます。

0.3.1 Capture-recapture data

Myfanwy Johnston が提供した fish_encounters データセットは、川を泳ぐ魚が自動監視局によって検出されたときの様子を記述しています:

```
fish_encounters
   #> # A tibble: 114 x 3
        fish station seen
   #>
        <fct> <fct>
                     <int>
   #>
      1 4842 Release
   #>
      2 4842 I80<sub>1</sub>
                           1
   #>
      3 4842 Lisbon
      4 4842 Rstr
      5 4842 Base_TD
   #>
      6 4842 BCE
                           1
   #>
      7 4842 BCW
11
      8 4842 BCE2
      9 4842 BCW2
   #>
                           1
   #> 10 4842 MAE
   #> # i 104 more rows
```

このデータを分析するために用いられる多くのツールは、各ステーションが列となる形でデータを必要とします:

```
fish_encounters %>%
     pivot_wider(
       names_from = station,
       values_from = seen
     )
   #> # A tibble: 19 x 12
         fish Release I80_1 Lisbon Rstr Base_TD
                                                     BCE
                                                           BCW BCE2 BCW2
                                                                              MAE
                                                                                    MAW
         <fct>
                 <int> <int> <int> <int>
                                             <int> <int> <int> <int> <int> <int><</pre>
      1 4842
                     1
                                  1
                                        1
                                                 1
                                                                   1
   #>
                                                       1
                                                             1
                                                                          1
       2 4843
                     1
                           1
                                  1
                                         1
                                                 1
                                                       1
                                                             1
                                                                   1
                                                                          1
                                                                                1
                                                                                      1
   #>
       3 4844
                     1
                           1
                                  1
                                         1
                                                 1
                                                       1
                                                             1
                                                                   1
                                                                          1
                                                                                1
                                                                                      1
11
                     1
                           1
                                  1
                                        1
                                                 1
   #>
       4 4845
                                                      NA
                                                            NA
                                                                  NA
                                                                        NA
                                                                               NA
                                                                                     NA
12
                     1
                           1
   #>
       5 4847
                                  1
                                        NA
                                                NA
                                                      NA
                                                            NA
                                                                  NA
                                                                        NA
                                                                              NA
                                                                                     NA
                           1
   #>
       6 4848
                     1
                                  1
                                        1
                                                NA
                                                      NA
                                                            NA
                                                                  NA
                                                                        NA
                                                                              NA
                                                                                    NA
       7 4849
                           1
                                 NA
                                        NA
                                                NA
                                                      NA
                                                            NA
                                                                  NA
                                                                        NA
                                                                              NA
                                                                                    NA
15
       8 4850
                     1
                                 NA
                                        1
                                                1
                                                      1
                                                            1
                                                                  NA
                                                                        NA
                                                                              NA
   #>
                           1
                                                                                     NA
```

```
1
    9 4851
                   1
                               NA
                                      NA
                                              NA
                                                     NA
                                                           NA
                                                                 NA
                                                                        NA
                                                                              NA
                                                                                     NA
                   1
                         1
                                NA
                                      NA
                                              NA
                                                     NA
                                                           NA
                                                                 NA
                                                                              NA
                                                                                     NA
#> 10 4854
                                                                        NA
#> # i 9 more rows
```

このデータセットでは、魚がステーションで検出された場合のみ記録され、検出されなかった場合は記録されません(これはこの種のデータではよくあることです)。つまり、出力データは NA で埋め尽くされます。しかし、この場合、記録がないということは魚が「目撃(seen)されなかった」ということなので、pivot_wider() に欠損値をゼロで埋めてもらうことができます:

```
fish_encounters %>%
     pivot_wider(
        names from = station,
        values_from = seen,
        values_fill = 0
     )
   #> # A tibble: 19 x 12
          fish Release I80_1 Lisbon Rstr Base_TD
                                                           BCE
                                                                  BCW BCE2 BCW2
                                                                                       MAE
                                 <int> <int>
                                                  <int> <int> <int> <int> <int> <int> <int> <int>
                        1
                                       1
                                                       1
       1 4842
                               1
                                              1
                                                              1
                                                                     1
                                                                            1
                                                                                  1
                                                                                         1
                                                                                                1
   #>
   #>
       2 4843
                        1
                               1
                                       1
                                              1
                                                       1
                                                              1
                                                                     1
                                                                            1
                                                                                  1
                                                                                         1
                                                                                                1
11
        3 4844
                               1
                                                       1
12
        4 4845
                        1
                                       1
                                              1
   #>
                               1
                                                       1
                                                              0
                                                                     0
                                                                            0
                                                                                  0
                                                                                         0
                                                                                                0
       5 4847
                        1
                               1
                                       1
                                              0
                                                       0
                                                              0
                                                                     0
                                                                            0
                                                                                  0
                                                                                         0
                                                                                                0
   #>
        6 4848
15
       7 4849
                        1
                               1
                                       0
                                              0
                                                       0
                                                              0
                                                                     0
                                                                            0
                                                                                  0
                                                                                         0
                                                                                                0
   #>
       8 4850
                                       0
                                                                            0
                                                                                  0
                                                                                                0
                        1
                               1
                                              1
                                                       1
                                                              1
                                                                     1
                                                                                         0
   #>
       9 4851
                               1
                                       0
                                              0
                                                       0
                                                              0
                                                                     0
                                                                            0
                        1
                                                                                  0
                                                                                         0
                                                                                                0
   #> 10 4854
                        1
                               1
                                       0
                                              \cap
                                                       0
                                                              0
                                                                     0
                                                                            0
                                                                                  0
                                                                                         0
                                                                                                0
   #> # i 9 more rows
```

0.3.2 Aggregation

また、pivot_wider() を使って単純な集計を行うこともできます。例えば、ベース R に組み込まれている warpbreaks データセットを見てみましょう(より良いプリント手法のために tibble に変換されています):

```
warpbreaks <- warpbreaks %>%
as_tibble() %>%
select(wool, tension, breaks)
warpbreaks
#> # A tibble: 54 x 3
```

```
wool tension breaks
     <fct> <fct>
                 <dbl>
#>
#> 1 A
         L
                     26
#>
   2 A
           L
                     30
  3 A
                     54
                     25
   4 A
          L
#>
#> 5 A
                     70
          L
         L
                     52
#> 6 A
#> 7 A
         L
                     51
#> 8 A
         L
                     26
#> 9 A
         L
                     67
#> 10 A
         M
                     18
#> # i 44 more rows
```

これは、wool (A、B)と tension (L、M、H)の組み合わせごとに9つの複製を持つ設計実験である:

```
warpbreaks %>%
  count(wool, tension)
#> # A tibble: 6 x 3
   wool tension n
   <fct> <fct> <int>
#> 1 A
         L
#> 2 A
          M
                     9
#> 3 A
#> 4 B
         L
                     9
#> 5 B
         M
                     9
                     9
#> 6 B
```

wool の水準を列にピボットさせようとするとどうなるでしょうか?

```
varpbreaks %>%
pivot_wider(
names_from = wool,
values_from = breaks
)

#> # A tibble: 3 x 3
#> tension A B
#> <fct> fct> <list> joint 
#> # A tibble: 3 x 3
#> tension A B

#> 4 < dbl [9] > <dbl [9
```

```
11 #> 3 H <dbl [9]> <dbl [9]>
```

出力の各セルが、入力の複数のセルに対応しているという警告が表示されます。デフォルトの動作では、個々の値をすべて含むリストカラムが生成されます。より有用な出力は、例えば、ウールとテンションの組み合わせごとの平均値などの要約統計です:

より複雑な要約操作の場合は、再形成の前に要約することをお勧めしますが、単純なケースでは、pivot_wider()内で要約するのが便利なことが多いです。

0.3.3 Generate column name from multiple variables

https://stackoverflow.com/questions/24929954 のように、製品、国、年の組み合わせを含む情報があると想像してください。整頓された形では、次のようになります:

```
production <-
    expand_grid(
     product = c("A", "B"),
      country = c("AI", "EI"),
      vear = 2000:2014
    ) %>%
    filter((product == "A" & country == "AI") | product == "B") %>%
    mutate(production = rnorm(nrow(.)))
  production
  #> # A tibble: 45 x 4
      product country year production
  #>
  #>
      <chr> <chr> <int>
                               <dbl>
12
             AI
  #> 1 A
                      2000
                              -0.922
                       2001
  #> 2 A
              ΑI
                              0.407
```

```
2002
                                     2.23
   #>
       3 A
                  ΑI
15
                                     1.51
   #>
       4 A
                  ΑI
                           2003
                                     2.77
   #>
      5 A
                  ΑI
                           2004
                           2005
                                    1.84
   #>
       6 A
                  ΑI
       7 A
                  ΑI
                           2006
                                    -0.0340
                                    -0.203
                           2007
   #>
       8 A
                  ΑI
                                    -1.46
   #> 9 A
                  ΑI
                           2008
   #> 10 A
                  ΑI
                           2009
                                    -0.146
   #> # i 35 more rows
```

データを広げて、product と country の組み合わせごとに 1 つのカラムを持つようにしたいです。このとき、names_from に複数の変数を指定することがポイントです:

```
production %>%
    pivot_wider(
      names_from = c(product, country),
      values_from = production
    )
  #> # A tibble: 15 x 4
  #>
         year
               A_AI B_AI
                              B_EI
        <int>
                <dbl> <dbl>
                              <dbl>
      1 2000 -0.922
                     0.425
                             0.324
  #>
                      1.47
  #>
      2 2001 0.407
                             0.854
  #>
      3 2002 2.23
                      1.01
                             1.95
11
      4 2003 1.51 -0.658 -2.16
  #>
      5 2004 2.77
                    0.613 -1.38
  #>
      6 2005 1.84
                    0.403 -0.169
  #>
  #>
      7 2006 -0.0340 -1.20
                             0.377
      8 2007 -0.203
                     0.0362 -0.0955
  #>
      9 2008 -1.46
                     -0.263 -0.451
  #> 10 2009 -0.146
                      2.22
                              0.214
  #> # i 5 more rows
```

names_from または values_from が複数の変数を選択する場合、names_sep や names_prefix、または names_glue を使って、出力する列名の構成方法を制御することができます:

```
production %>%
pivot_wider(
names_from = c(product, country),
values_from = production,
```

```
names_sep = ".",
        names_prefix = "prod."
     )
   #> # A tibble: 15 x 4
           year prod.A.AI prod.B.AI prod.B.EI
                     <dbl>
                                <dbl>
                                           <dbl>
          <int>
   #>
        1 2000
                   -0.922
                               0.425
                                         0.324
   #>
11
                    0.407
                               1.47
                                         0.854
   #>
        2
           2001
12
           2002
                    2.23
                               1.01
                                         1.95
        3
   #>
13
        4
           2003
                    1.51
                             -0.658
                                         -2.16
   #>
                    2.77
           2004
                               0.613
                                         -1.38
15
   #>
        6
           2005
                   1.84
                               0.403
                                         -0.169
        7
           2006
                   -0.0340
                              -1.20
                                         0.377
   #>
        8
           2007
                   -0.203
                               0.0362
                                         -0.0955
   #>
18
                                         -0.451
        9
           2008
                   -1.46
                              -0.263
   #>
   #> 10
           2009
                   -0.146
                               2.22
                                         0.214
   #> # i 5 more rows
21
22
   production %>%
     pivot_wider(
24
        names_from = c(product, country),
25
        values_from = production,
        names_glue = "prod_{product}_{country}"
27
     )
28
   #> # A tibble: 15 x 4
29
           year prod_A_AI prod_B_AI prod_B_EI
   #>
30
                     <dbl>
                                <dbl>
                                           <dbl>
31
   #>
          <int>
                   -0.922
                               0.425
                                         0.324
   #>
        1 2000
                    0.407
                              1.47
                                         0.854
   #>
        2
           2001
33
                    2.23
                               1.01
                                         1.95
   #>
        3
           2002
           2003
                    1.51
                              -0.658
                                         -2.16
   #>
        4
           2004
                    2.77
                               0.613
                                         -1.38
   #>
        5
   #>
        6
           2005
                    1.84
                               0.403
                                         -0.169
37
        7
                   -0.0340
                              -1.20
                                         0.377
           2006
   #>
                   -0.203
                                         -0.0955
        8
           2007
                               0.0362
   #>
           2008
                   -1.46
                              -0.263
                                         -0.451
                               2.22
                                         0.214
           2009
                   -0.146
   #>
      10
   #> # i 5 more rows
```

0.3.4 Tidy census

us_rent_income データセットには、2017年のアメリカの各州の所得と家賃の中央値に関する情報が含まれています(American Community Survey より、tidycensus パッケージで取得)。

```
us_rent_income
   #> # A tibble: 104 x 5
        GEOID NAME
   #>
                         variable estimate
                                             moe
        <chr> <chr>
                         <chr>
                                     <dbl> <dbl>
      1 01
              Alabama
                         income
                                     24476
                                             136
   #>
      2 01
              Alabama
                         rent
                                       747
                                               3
   #>
      3 02
              Alaska
                                     32940
                                             508
                         income
   #>
      4 02
              Alaska
                         rent
                                      1200
                                              13
      5 04
                                     27517
                                             148
   #>
              Arizona
                         income
   #>
      6 04
             Arizona rent
                                       972
                                              4
      7 05
            Arkansas
                       income
                                     23789
                                             165
11
   #>
     8 05
              Arkansas
                         rent
                                       709
                                             5
              California income
                                     29454
                                             109
  #> 9 06
   #> 10 06
              California rent
                                      1358
                                               3
   #> # i 94 more rows
```

ここで estimate と moe はどちらも値のカラムなので、values_from に渡すことができます:

```
us_rent_income %>%
     pivot_wider(
       names_from = variable,
       values_from = c(estimate, moe)
     )
   #> # A tibble: 52 x 6
         GEOID NAME
                                      estimate_income estimate_rent moe_income moe_rent
         <chr> <chr>
                                                                                     <dbl>
   #>
                                                 <dbl>
                                                                <dbl>
                                                                           <dbl>
                                                 24476
                                                                  747
   #>
       1 01
               Alabama
                                                                             136
                                                                                         3
       2 02
               Alaska
                                                 32940
                                                                 1200
                                                                             508
   #>
                                                                                        13
       3 04
                                                 27517
                                                                  972
                                                                                         4
   #>
               Arizona
                                                                             148
                                                 23789
                                                                  709
       4 05
               Arkansas
                                                                             165
                                                                                         5
12
   #>
      5 06
               California
                                                 29454
                                                                 1358
                                                                              109
                                                                                         3
13
       6 08
               Colorado
                                                 32401
                                                                 1125
                                                                                         5
   #>
                                                                             109
   #>
       7 09
               Connecticut
                                                 35326
                                                                 1123
                                                                             195
                                                                                         5
   #>
       8 10
                Delaware
                                                 31560
                                                                 1076
                                                                              247
                                                                                        10
               District of Columbia
                                                 43198
                                                                 1424
       9 11
                                                                              681
                                                                                        17
   #>
```

```
18 #> 10 12 Florida 25952 1077 70 3

19 #> # i 42 more rows
```

なお、出力列には、変数名が自動的に付加されます。

0.3.5 Implicit missing values

時折、名前変数が因子として符号化されているデータに出会うことがありますが、すべてのデータが表現されるわけではありません。

pivot_wider()のデフォルトでは、実際にデータで表現されている値から列を生成しますが、将来的にデータが変更された場合に備えて、可能性のある各レベルの列を含めるとよいかもしれません。

```
daily %>%
pivot_wider(
    names_from = day,
    values_from = value

)
# * A tibble: 1 x 4

# * Tue Thu Fri Mon
# * <dbl> <dbl> <dbl> <dbl> <dbl> <dbl> </dbl>
# * 5
```

names_expand 引数は、暗黙の因子レベルを明示的なものに変え、結果で表現することを強制します。また、レベルの順序を使用してカラム名をソートするので、この場合、より直感的な結果が得られます。

```
daily %>%
 pivot_wider(
    names_from = day,
   values_from = value,
    names_expand = TRUE
  )
#> # A tibble: 1 x 7
       Mon
             Tue
                  Wed
                          Thu
                               Fri
                                       Sat
     <dbl> <dbl> <dbl> <dbl> <dbl> <dbl> <dbl> <dbl> <
                2
                            3
         5
                     NA
                                   1
                                        NA
                                              NA
#> 1
```

If multiple names_from columns are provided, names_expand will generate a Cartesian product of all possible combinations of the names_from values. Notice that the following data has omitted some rows where the percentage value would be 0. names_expand allows us to make those explicit during the pivot.

複数の names_from カラムを指定すると、names_expand は names_from 値のすべての可能な組み合わせのデカルト積を生成します。以下のデータでは、パーセント値が 0 となる行がいくつか省略されていることに注意してください。names_expand'を使用すると、ピボットの際にこれらを明示することができます。

```
percentages <- tibble(</pre>
     year = c(2018, 2019, 2020, 2020),
     type = factor(c("A", "B", "A", "B"), levels = c("A", "B")),
     percentage = c(100, 100, 40, 60)
   )
   percentages
   #> # A tibble: 4 x 3
   #>
         year type percentage
        <dbl> <fct>
                          <dbl>
10
   #> 1 2018 A
                            100
   #> 2 2019 B
                            100
   #> 3 2020 A
                             40
13
        2020 B
                             60
   #> 4
   percentages %>%
16
     pivot_wider(
17
       names_from = c(year, type),
18
       values_from = percentage,
19
       names_expand = TRUE,
20
       values_fill = 0
```

```
)
22
   #> # A tibble: 1 x 6
         `2018_A` `2018_B` `2019_A` `2019_B` `2020_A`
                                                          `2020_B`
            <dbl>
                      <dbl>
                                <dbl>
                                          <dbl>
                                                   <dbl>
                                                             <dbl>
   #>
              100
                          0
                                            100
                                                      40
                                                                 60
   #> 1
```

A related problem can occur when there are implicit missing factor levels or combinations in the id_cols. In this case, there are missing rows (rather than columns) that you'd like to explicitly represent. For this example, we'll modify our daily data with a type column, and pivot on that instead, keeping day as an id column.

All of our type levels are represented in the columns, but we are missing some rows related to the unrepresented day factor levels.

```
daily %>%
  pivot_wider(
    names_from = type,
    values_from = value,
    values fill = 0
  )
#> # A tibble: 4 x 3
     day
               Α
     <fct> <dbl> <dbl>
#>
                2
#> 1 Tue
#> 2 Thu
                0
#> 3 Fri
                0
                      1
#> 4 Mon
                5
                      0
```

We can use id_expand in the same way that we used names_expand, which will expand out (and sort) the implicit missing rows in the id_cols.

```
daily %>%
    pivot_wider(
      names_from = type,
      values_from = value,
      values_fill = 0,
      id_expand = TRUE
    )
  #> # A tibble: 7 x 3
             A B
       day
       <fct> <dbl> <dbl>
               5
   #> 1 Mon
11
   #> 2 Tue
                 2
  #> 3 Wed
                0
                       0
  #> 4 Thu
                 0
                       3
  #> 5 Fri
                 0
  #> 6 Sat
                0
                      0
  #> 7 Sun
                0
                       0
```

0.3.6 Unused columns

Imagine you've found yourself in a situation where you have columns in your data that are completely unrelated to the pivoting process, but you'd still like to retain their information somehow. For example, in updates we'd like to pivot on the system column to create one row summaries of each county's system updates.

```
updates <- tibble(</pre>
    county = c("Wake", "Wake", "Guilford", "Guilford"),
    date = c(as.Date("2020-01-01") + 0:2, as.Date("2020-01-03") + 0:1),
    system = c("A", "B", "C", "A", "C"),
    value = c(3.2, 4, 5.5, 2, 1.2)
  )
  updates
  #> # A tibble: 5 x 4
       county date system value
  #>
       <chr>
               <date>
                         <chr> <dbl>
11
            2020-01-01 A
  #> 1 Wake
                                  3.2
12
              2020-01-02 B
                                 4
  #> 2 Wake
13
   #> 3 Wake 2020-01-03 C
                            5.5
```

```
15 #> 4 Guilford 2020-01-03 A 2
16 #> 5 Guilford 2020-01-04 C 1.2
```

We could do that with a typical pivot_wider() call, but we completely lose all information about the date column.

For this example, we'd like to retain the most recent update date across all systems in a particular county. To accomplish that we can use the unused_fn argument, which allows us to summarize values from the columns not utilized in the pivoting process.

```
updates %>%
 pivot_wider(
  id_cols = county,
   names_from = system,
   values_from = value,
   unused_fn = list(date = max)
 )
#> # A tibble: 2 x 5
    county
            A B C date
    <chr>
            <dbl> <dbl> <date>
            3.2 4 5.5 2020-01-03
#> 1 Wake
#> 2 Guilford 2
                    NA 1.2 2020-01-04
```

You can also retain the data but delay the aggregation entirely by using list() as the summary function.

```
updates %>%
pivot_wider(
id_cols = county,
```

```
names_from = system,
   values_from = value,
   unused_fn = list(date = list)
#> # A tibble: 2 x 5
                      В
                           C date
    county
             A
#>
    <chr>
             <dbl> <dbl> <dbl> <t>>
#>
              3.2 4 5.5 <date [3]>
#> 1 Wake
#> 2 Guilford
              2 NA 1.2 <date [2]>
```

0.3.7 Contact list

A final challenge is inspired by Jiena Gu. Imagine you have a contact list that you've copied and pasted from a website:

This is challenging because there's no variable that identifies which observations belong together. We can fix this by noting that every contact starts with a name, so we can create a unique id by counting every time we see "name" as the field:

```
contacts <- contacts %>%
  mutate(
    person_id = cumsum(field == "name")
  )
contacts
#> # A tibble: 6 x 3
   field value
#>
                             person_id
                               <int>
     <chr> <chr>
#>
#> 1 name
            Jiena McLellan
#> 2 company Toyota
                                    1
#> 3 name
            John Smith
                                    2
```

```
12  #> 4 company google 2
13  #> 5 email john@google.com 2
14  #> 6 name Huxley Ratcliffe 3
```

Now that we have a unique identifier for each person, we can pivot field and value into the columns:

```
contacts %>%
  pivot_wider(
    names_from = field,
    values_from = value
  )
#> # A tibble: 3 x 4
#>
     person_id name
                                 company email
         <int> <chr>
                                 <chr>
                                         <chr>
                                Toyota <NA>
             1 Jiena McLellan
#> 1
             2 John Smith
#> 2
                                 google john@google.com
             3 Huxley Ratcliffe <NA>
                                         <NA>
```

0.4 Longer, then wider

Some problems can't be solved by pivoting in a single direction. The examples in this section show how you might combine pivot_longer() and pivot_wider() to solve more complex problems.

0.4.1 World bank

world_bank_pop contains data from the World Bank about population per country from 2000 to 2018.

```
world_bank_pop
   #> # A tibble: 1,064 x 20
         country indicator
                                 2000`
                                                 `2002`
                                                         `2003`
                                                                  `2004`
                                                                          `2005`
                                                                                  `2006`
                                         2001
   #>
         <chr>
                 <chr>
                                  <dbl>
                                          <dbl>
                                                  <dbl>
                                                          <dbl>
                                                                   <dbl>
                                                                           <dbl>
                                                                                   <dbl>
                 SP.URB.TOTL
                                4.16e4 4.20e+4 4.22e+4 4.23e+4 4.23e+4 4.24e+4 4.26e+4
   #>
      1 ABW
       2 ABW
                 SP.URB.GROW
                                1.66e0 9.56e-1 4.01e-1 1.97e-1 9.46e-2 1.94e-1 3.67e-1
                 SP.POP.TOTL
                                8.91e4 9.07e+4 9.18e+4 9.27e+4 9.35e+4 9.45e+4 9.56e+4
   #>
       3 ABW
                 SP.POP.GROW
                                2.54e0 1.77e+0 1.19e+0 9.97e-1 9.01e-1 1.00e+0 1.18e+0
   #>
       4 ABW
                 SP.URB.TOTL
                                1.16e8 1.20e+8 1.24e+8 1.29e+8 1.34e+8 1.39e+8 1.44e+8
   #>
       5 AFE
                                3.60e0 3.66e+0 3.72e+0 3.71e+0 3.74e+0 3.81e+0 3.81e+0
   #>
       6 AFE
                 SP.URB.GROW
10
                                4.02e8 4.12e+8 4.23e+8 4.34e+8 4.45e+8 4.57e+8 4.70e+8
      7 AFE
                 SP.POP.TOTL
   #>
                                2.58e0 2.59e+0 2.61e+0 2.62e+0 2.64e+0 2.67e+0 2.70e+0
       8 AFE
                 SP.POP.GROW
   #>
12
                 SP.URB.TOTL
                                4.31e6 4.36e+6 4.67e+6 5.06e+6 5.30e+6 5.54e+6 5.83e+6
   #>
       9 AFG
```

```
#> 10 AFG SP.URB.GROW 1.86e0 1.15e+0 6.86e+0 7.95e+0 4.59e+0 4.47e+0 5.03e+0 #> # i 1,054 more rows

#> # i 11 more variables: `2007` <dbl>, `2008` <dbl>, `2009` <dbl>, `2010` <dbl>, `2010` <dbl>, `2011` <dbl>, `2012` <dbl>, `2013` <dbl>, `2014` <dbl>, `2015` <dbl>, *2016` <dbl>, `2017` <dbl>
```

My goal is to produce a tidy dataset where each variable is in a column. It's not obvious exactly what steps are needed yet, but I'll start with the most obvious problem: year is spread across multiple columns.

```
pop2 <- world_bank_pop %>%
    pivot_longer(
      cols = `2000`: `2017`,
      names_to = "year",
      values_to = "value"
    )
  pop2
   #> # A tibble: 19,152 x 4
        country indicator year value
   #>
        <chr> <chr>
                           <chr> <dbl>
     1 ABW
             SP.URB.TOTL 2000 41625
   #>
               SP.URB.TOTL 2001 42025
     2 ABW
   #>
     3 ABW
              SP.URB.TOTL 2002 42194
13
   #> 4 ABW
              SP.URB.TOTL 2003 42277
   #> 5 ABW
               SP.URB.TOTL 2004 42317
      6 ABW
              SP.URB.TOTL 2005 42399
   #>
   #>
     7 ABW
               SP.URB.TOTL 2006 42555
17
              SP.URB.TOTL 2007
   #> 8 ABW
                                 42729
  #> 9 ABW
               SP.URB.TOTL 2008 42906
                SP.URB.TOTL 2009 43079
   #> 10 ABW
  #> # i 19,142 more rows
```

Next we need to consider the indicator variable:

```
s #> 3 SP.URB.GROW 4788
9 #> 4 SP.URB.TOTL 4788
```

Here SP.POP.GROW is population growth, SP.POP.TOTL is total population, and SP.URB.* are the same but only for urban areas. Let's split this up into two variables: area (total or urban) and the actual variable (population or growth):

```
pop3 <- pop2 %>%
     separate(indicator, c(NA, "area", "variable"))
   pop3
   #> # A tibble: 19,152 x 5
   #>
         country area variable year value
         <chr>
                 <chr> <chr>
                                <chr> <dbl>
   #>
                 URB
   #>
      1 ABW
                       TOTL
                                2000 41625
   #>
      2 ABW
                 URB
                       TOTL
                                2001 42025
                       TOTL
                                2002 42194
   #>
      3 ABW
                 URB
   #>
      4 ABW
                 URB
                       TOTL
                                2003 42277
   #>
      5 ABW
                 URB
                       TOTL
                                2004
                                      42317
11
                 URB
                       TOTL
                                2005 42399
   #>
      6 ABW
   #>
      7 ABW
                 URB
                       TOTL
                                2006 42555
      8 ABW
                 URB
                       TOTL
                                2007 42729
                 URB
                       TOTL
                                2008 42906
   #>
      9 ABW
   #> 10 ABW
                 URB
                                2009 43079
                       TOTL
   #> # i 19,142 more rows
```

Now we can complete the tidying by pivoting variable and value to make TOTL and GROW columns:

```
pop3 %>%
    pivot_wider(
       names_from = variable,
       values_from = value
   #> # A tibble: 9,576 x 5
         country area year
   #>
                              TOTL
                                    GROW
         <chr>
                 <chr> <chr> <dbl> <dbl>
   #>
   #>
      1 ABW
                 URB
                       2000 41625 1.66
       2 ABW
                 URB
                       2001 42025 0.956
   #>
                       2002 42194 0.401
   #>
       3 ABW
                 URB
11
                       2003 42277 0.197
   #>
       4 ABW
                 URB
12
                       2004 42317 0.0946
   #>
      5 ABW
                 URB
```

```
2005
                           42399 0.194
#>
    6 ABW
              URB
    7 ABW
                           42555 0.367
#>
              URB
                     2006
                           42729 0.408
#>
    8 ABW
              URB
                     2007
                           42906 0.413
#>
    9 ABW
              URB
                     2008
#> 10 ABW
               URB
                     2009
                           43079 0.402
#> # i 9,566 more rows
```

0.4.2 Multi-choice

Based on a suggestion by Maxime Wack, https://github.com/tidyverse/tidyr/issues/384), the final example shows how to deal with a common way of recording multiple choice data. Often you will get such data as follows:

But the actual order isn't important, and you'd prefer to have the individual questions in the columns. You can achieve the desired transformation in two steps. First, you make the data longer, eliminating the explicit NAs, and adding a column to indicate that this choice was chosen:

```
multi2 <- multi %>%
 pivot_longer(
    cols = !id,
    values_drop_na = TRUE
  ) %>%
  mutate(checked = TRUE)
multi2
#> # A tibble: 8 x 4
        id name
                   value checked
     <dbl> <chr>
                   <chr> <lgl>
#>
                          TRUE
#> 1
         1 choice1 A
#> 2
         1 choice2 B
                          TRUE
#> 3
         1 choice3 C
                         TRUE
#> 4
         2 choice1 C
                          TRUE
#> 5
         2 choice2 B
                         TRUE
```

```
16 #> 6 3 choice1 D TRUE
17 #> 7 4 choice1 B TRUE
18 #> 8 4 choice2 D TRUE
```

Then you make the data wider, filling in the missing observations with FALSE:

```
multi2 %>%
 pivot_wider(
   id_cols = id,
   names_from = value,
    values_from = checked,
    values fill = FALSE
  )
#> # A tibble: 4 x 5
                 В
                       С
        id A
     <dbl> <lgl> <lgl> <lgl> <lgl> <lgl>
#>
#> 1
         1 TRUE TRUE TRUE FALSE
#> 2
         2 FALSE TRUE TRUE FALSE
         3 FALSE FALSE FALSE TRUE
#> 3
         4 FALSE TRUE FALSE TRUE
```

0.5 Manual specs

The arguments to pivot_longer() and pivot_wider() allow you to pivot a wide range of datasets. But the creativity that people apply to their data structures is seemingly endless, so it's quite possible that you will encounter a dataset that you can't immediately see how to reshape with pivot_longer() and pivot_wider(). To gain more control over pivoting, you can instead create a "spec" data frame that describes exactly how data stored in the column names becomes variables (and vice versa). This section introduces you to the spec data structure, and show you how to use it when pivot_longer() and pivot_wider() are insufficient.

0.5.1 Longer

To see how this works, lets return to the simplest case of pivoting applied to the relig_income dataset. Now pivoting happens in two steps: we first create a spec object (using build_longer_spec()) then use that to describe the pivoting operation:

```
spec <- relig_income %>%
build_longer_spec(
cols = !religion,
```

```
names_to = "income",
       values_to = "count"
   pivot_longer_spec(relig_income, spec)
   #> # A tibble: 180 x 3
         religion income
                                     count
                <chr>
   #>
         <chr>
                                     <dbl>
      1 Agnostic <$10k
   #>
                                        27
11
      2 Agnostic $10-20k
                                        34
   #>
   #> 3 Agnostic $20-30k
                                        60
   #> 4 Agnostic $30-40k
                                        81
   #> 5 Agnostic $40-50k
                                        76
   #> 6 Agnostic $50-75k
                                       137
   #> 7 Agnostic $75-100k
                                       122
   #> 8 Agnostic $100-150k
                                       109
   #> 9 Agnostic >150k
                                        84
   #> 10 Agnostic Don't know/refused
   #> # i 170 more rows
```

(This gives the same result as before, just with more code. There's no need to use it here, it is presented as a simple example for using spec.)

What does spec look like? It's a data frame with one row for each column in the wide format version of the data that is not present in the long format, and two special columns that start with .:

- .name gives the name of the column.
- .value gives the name of the column that the values in the cells will go into.

There is also one column in spec for each column present in the long format of the data that is not present in the wide format of the data. This corresponds to the names_to argument in pivot_longer() and build_longer_spec() and the names_from argument in pivot_wider() and build_wider_spec(). In this example, the income column is a character vector of the names of columns being pivoted.

```
spec
#> # A tibble: 10 x 3
#>
      .name
                         .value income
     <chr>
                        <chr> <chr>
#>
#>
   1 <$10k
                         count <$10k
   2 $10-20k
                         count $10-20k
#>
   3 $20-30k
                         count $20-30k
   4 $30-40k
                         count $30-40k
```

```
5 $40-50k
                                $40-50k
#>
                         count
#>
   6 $50-75k
                                $50-75k
                         count
#>
   7 $75-100k
                         count
                                $75-100k
   8 $100-150k
                                $100-150k
#>
                         count
   9 >150k
                         count >150k
#>
#> 10 Don't know/refused count Don't know/refused
```

0.5.2 Wider

Below we widen us_rent_income with pivot_wider(). The result is ok, but I think it could be improved:

```
us_rent_income %>%
     pivot_wider(
       names_from = variable,
       values_from = c(estimate, moe)
     )
   #> # A tibble: 52 x 6
         GEOID NAME
   #>
                                      estimate_income estimate_rent moe_income moe_rent
         <chr> <chr>
                                                 <dbl>
                                                               <dbl>
                                                                           <dbl>
                                                                                     <dbl>
                                                                 747
   #>
       1 01
               Alabama
                                                 24476
                                                                             136
                                                                                         3
       2 02
   #>
               Alaska
                                                32940
                                                                 1200
                                                                             508
                                                                                        13
   #>
       3 04
               Arizona
                                                 27517
                                                                  972
                                                                             148
                                                                                         4
11
   #>
       4 05
               Arkansas
                                                23789
                                                                 709
                                                                             165
                                                                                         5
               California
                                                29454
                                                                 1358
   #>
       5 06
                                                                             109
                                                                                         3
               Colorado
                                                32401
                                                                 1125
   #>
       6 08
                                                                             109
                                                                                         5
       7 09
               Connecticut
                                                35326
                                                                 1123
                                                                             195
                                                                                         5
   #>
       8 10
               Delaware
                                                31560
                                                                 1076
                                                                             247
                                                                                        10
   #> 9 11
               District of Columbia
                                                43198
                                                                 1424
                                                                             681
                                                                                        17
   #> 10 12
               Florida
                                                 25952
                                                                 1077
                                                                              70
                                                                                         3
   #> # i 42 more rows
```

I think it would be better to have columns income, rent, income_moe, and rent_moe, which we can achieve with a manual spec. The current spec looks like this:

```
spec1 <- us_rent_income %>%
build_wider_spec(
    names_from = variable,
    values_from = c(estimate, moe)
)
spec1
```

```
#> # A tibble: 4 x 3
#>
     .name
                     .value
                            variable
     <chr>
                    <chr>
#>
                              <chr>
#> 1 estimate income estimate income
#> 2 estimate_rent
                     estimate rent
#> 3 moe_income
                              income
                     moe
#> 4 moe_rent
                              rent
                     moe
```

For this case, we mutate spec to carefully construct the column names:

```
spec2 <- spec1 %>%
  mutate(
    .name = paste0(variable, ifelse(.value == "moe", "_moe", ""))
  )
spec2
#> # A tibble: 4 x 3
   .name
            .value variable
#>
   <chr>
              <chr> <chr>
#> 1 income
              estimate income
#> 2 rent
               estimate rent
#> 3 income_moe moe
                      income
#> 4 rent_moe
               moe
                     rent
```

Supplying this spec to pivot_wider() gives us the result we're looking for:

```
us_rent_income %>%
    pivot_wider_spec(spec2)
  #> # A tibble: 52 x 6
     GEOID NAME
  #>
                                income rent income_moe rent_moe
  #>
        <chr> <chr>
                                 <dbl> <dbl>
                                                <dbl>
                                                         <dbl>
  #> 1 01
            Alabama
                                 24476
                                        747
                                                  136
                                                             3
  #> 2 02
           Alaska
                                 32940 1200
                                                  508
                                                            13
  #> 3 04 Arizona
                                 27517
                                       972
                                                   148
                                                             4
  #> 4 05
                                23789
                                       709
           Arkansas
                                                   165
                                                            5
  #> 5 06 California
                                 29454 1358
                                                            3
                                                   109
  #> 6 08
           Colorado
                                 32401 1125
                                                   109
                                                            5
  #> 7 09
             Connecticut
                                 35326 1123
                                                   195
12
           Delaware
  #> 8 10
                                 31560 1076
                                                   247
                                                            10
           District of Columbia 43198 1424
  #> 9 11
                                                            17
                                                   681
           Florida
                                 25952 1077
                                                   70
  #> 10 12
                                                            3
```

```
16 #> # i 42 more rows
```

0.5.3 By hand

Sometimes it's not possible (or not convenient) to compute the spec, and instead it's more convenient to construct the spec "by hand". For example, take this construction data, which is lightly modified from Table 5 "completions" found at https://www.census.gov/construction/nrc/index.html:

```
construction
   #> # A tibble: 9 x 9
         Year Month `1 unit` `2 to 4 units` `5 units or more` Northeast Midwest South
   #>
        <dbl> <chr>
                        <dbl> <lgl>
                                                           <dbl>
                                                                     <dbl>
                                                                              <dbl> <dbl>
   #>
   #> 1 2018 Janua~
                           859 NA
                                                             348
                                                                       114
                                                                                169
                                                                                      596
   #> 2 2018 Febru~
                          882 NA
                                                             400
                                                                       138
                                                                                160
                                                                                      655
   #> 3 2018 March
                                                             356
                                                                                154
                                                                                      595
                          862 NA
                                                                       150
   #> 4 2018 April
                          797 NA
                                                             447
                                                                       144
                                                                                196
                                                                                      613
   #> 5
        2018 May
                          875 NA
                                                             364
                                                                        90
                                                                                169
                                                                                      673
   #> 6 2018 June
                                                             342
                                                                        76
                                                                                170
                           867 NA
                                                                                      610
   #> 7 2018 July
                           829 NA
                                                             360
                                                                       108
                                                                                183
                                                                                      594
        2018 August
   #> 8
                           939 NA
                                                             286
                                                                        90
                                                                                205
                                                                                      649
12
        2018 Septe~
   #> 9
                           835 NA
                                                             304
                                                                       117
                                                                                175
                                                                                      560
   #> # i 1 more variable: West <dbl>
```

This sort of data is not uncommon from government agencies: the column names actually belong to different variables, and here we have summaries for number of units (1, 2-4, 5+) and regions of the country (NE, NW, midwest, S, W). We can most easily describe that with a tibble:

```
spec <- tribble(</pre>
  ~.name,
                       ~.value, ~units,
                                            ~region,
  "1 unit",
                       "n",
                                 "1",
                                            NA,
  "2 to 4 units",
                       "n",
                                 "2-4",
                                            NA,
                                 "5+",
  "5 units or more",
                       "n",
                                            NA,
  "Northeast",
                                 NA,
                                            "Northeast",
  "Midwest",
                       "n",
                                 NA,
                                            "Midwest",
  "South",
                       "n",
                                 NA,
                                            "South",
  "West",
                       "n",
                                 NA,
                                            "West",
)
```

Which yields the following longer form:

```
construction %>% pivot_longer_spec(spec)
   #> # A tibble: 63 x 5
   #>
          Year Month
                        units region
   #>
         <dbl> <chr>
                        <chr> <chr>
                                         <dbl>
                               <NA>
                                           859
   #>
       1 2018 January 1
       2 2018 January 2-4
                               <NA>
   #>
                                            NA
   #>
       3 2018 January
                        5+
                               <NA>
                                           348
   #>
       4 2018 January
                        <NA>
                               Northeast
                                           114
   #>
      5 2018 January
                         <NA>
                               Midwest
                                           169
       6 2018 January
                        <NA>
                                           596
   #>
                               South
   #>
       7 2018 January
                        <NA>
                               West
                                           339
11
   #>
       8 2018 February 1
                               <NA>
                                           882
12
          2018 February 2-4
                               <NA>
                                            NA
   #> 10 2018 February 5+
                               <NA>
                                           400
   #> # i 53 more rows
```

Note that there is no overlap between the units and region variables; here the data would really be most naturally described in two independent tables.

0.5.4 Theory

One neat property of the spec is that you need the same spec for pivot_longer() and pivot_wider(). This makes it very clear that the two operations are symmetric:

```
construction %>%
     pivot_longer_spec(spec) %>%
     pivot_wider_spec(spec)
   #> # A tibble: 9 x 9
         Year Month `1 unit` `2 to 4 units` `5 units or more` Northeast Midwest South
        <dbl> <chr>
                         <dbl>
                                         <dbl>
                                                            <dbl>
                                                                      <dbl>
                                                                               <dbl> <dbl>
   #>
   #> 1 2018 Janua~
                           859
                                                              348
                                                                         114
                                                                                 169
                                                                                       596
                                            NA
   #> 2 2018 Febru~
                           882
                                                              400
                                                                         138
                                                                                 160
                                                                                       655
                                            NA
   #> 3 2018 March
                                                              356
                                                                         150
                                                                                 154
                                                                                       595
                           862
                                            NA
   #> 4
        2018 April
                           797
                                            NA
                                                              447
                                                                         144
                                                                                 196
                                                                                       613
   #> 5
         2018 May
                           875
                                            NA
                                                              364
                                                                          90
                                                                                 169
                                                                                       673
11
   #> 6
        2018 June
                           867
                                            NA
                                                              342
                                                                         76
                                                                                 170
                                                                                       610
   #> 7
        2018 July
                           829
                                            NA
                                                              360
                                                                         108
                                                                                 183
                                                                                       594
         2018 August
                                                                                 205
   #> 8
                           939
                                            NA
                                                              286
                                                                          90
                                                                                       649
        2018 Septe~
                                                                                 175
   #> 9
                           835
                                            NA
                                                              304
                                                                         117
                                                                                       560
   #> # i 1 more variable: West <dbl>
```

The pivoting spec allows us to be more precise about exactly how pivot_longer(df, spec = spec) changes the shape of df: it will have nrow(df) * nrow(spec) rows, and ncol(df) - nrow(spec) + ncol(spec) - 2 columns.